

新図書館西敷地利活用事業

○ 令和2年度関連予算について

03事業(新図書館西敷地利活用事業者選定委員会委員報酬)87千円

節	細節	R2予算額(千円)	内訳
09	02	87	○新図書館西敷地利活用プロポーザル選定委員会委員報酬7,200円×4人×3回=86,400円

71事業(新図書館西敷地利活用事業)1,663千円

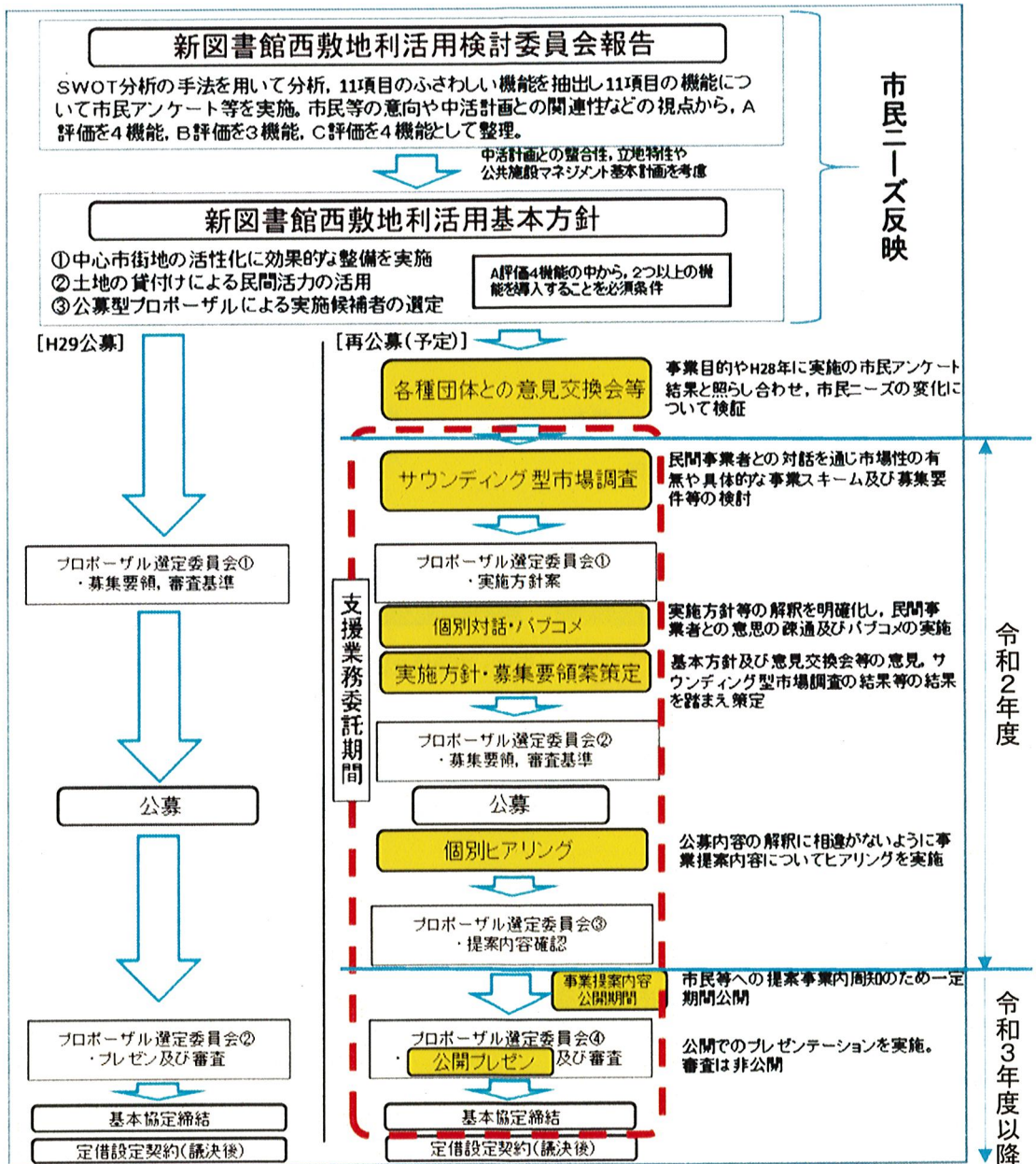
節	細節	R2予算額(千円)	内訳
09	02	143	○プロポーザル選定委員協議 高知⇄東京・日帰り71,300円×1人×2回 =142,600円
	06	428	○プロポーザル選定委員費用弁償 高知⇄東京・日帰り71,300円×2人×3回 =427,800円
12	02	40	○センダイヤザクラ植栽管理手数料 一式18,000円×2回×1.1=39,600円
13	04	1,052	○オーテピア西敷地プランター管理業務委託 一式1,051,388円 ○新図書館西敷地利活用事業者選定支援業務委託 【債務負担行為設定分】令和3年度 18,000,000円

再公募にあたり、各種団体との意見交換会等の意見を取り入れることや、他都市の事例収集や市内での事業スキーム検討では把握することが難しい市場性の有無や民間のアイデア等を聴取するため、民間事業者等と直接対話を行うサウンディング型市場調査や、募集に関する方針を定めることにより募集の具体的内容を明確にした実施方針を策定することを予定。

また、プレゼンテーション等を実施の際は、公開で行うことにより、広く市民に周知・理解の広がる事業としていく必要がある。

このため、民間の優れた分析力、企画力、経験、実績等を活用し事業を進めていく必要があるため一連の手続きについて業務委託をするもの。

71事業(債務負担行為設定分 令和3年度)18,000千円



1. サウンディング型市場調査の概要

サウンディング型市場調査とは

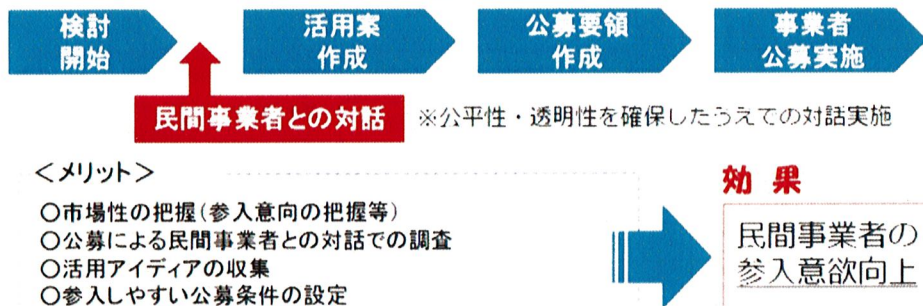
サウンディング型市場調査とは、市有地などの有効活用に向けた検討にあたって、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査です。

PPP(公民連携)フロー

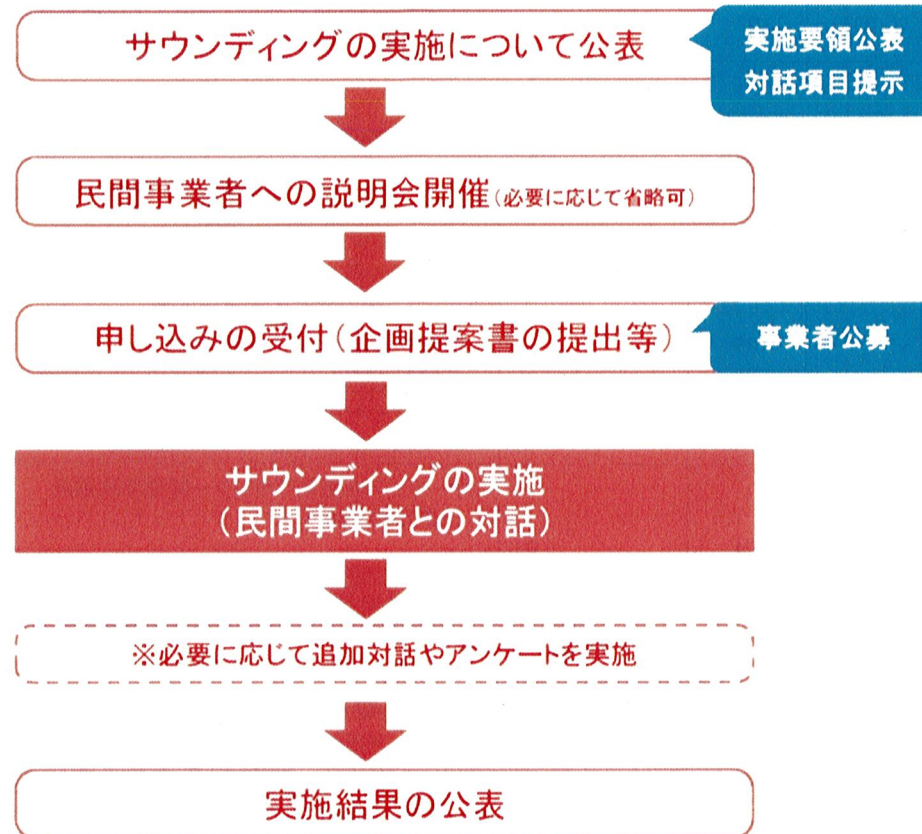
■■■ これまで ■■■



■■■ サウンディング型市場調査の場合 ■■■



2. サウンディングの流れ



3. 今後のスケジュール(予定)

【令和2年度】

- ・サウンディング型市場調査[7・8月]
- ・事業実施方針策定, 募集要領策定公示[11月]

【令和3年度以降】

- ・優先交渉権者決定[5月]
- ・基本協定締結[6月], 定期借地権設定契約(市議会議決後)[10月]
- ・現地着工[令和4年4月以降]